

## 小型ロールフィーダー

### ダイマツク、中高速用

【名古屋】ダイマツク（名古屋市緑区、小川大介社長、052・6222・0811）

は、ストローク数毎分3000〜7000回の小型中高速プレス機用に、送り速度を自動計算できる小型の材料投入装置（NCロールフィーダー）を22日に発売する。消費税抜きの価格は最大材料幅70ミリ、重量22キログラの「M

07」写真」が138万円、同140ミリ、同26キログラの「M14」が158万円。

最新の小型高出力サイボモーターを搭載。単純な機械式の投入機能も採用し、自動計算機能を持つ同社従来機に比べ体積・重量は約半分。金型の近くに設置できる。最大材料板厚は1ミリ。

加工対象物（ワーク）をはさんで送り出す上下2本のロールはタイミングベルトで駆動を同期し、ギア式に比べて駆動を滑らかにした。入力値が使用可能範囲を超えると警告する機能付き。

